



北海道真狩高等学校

有機農業コース

北海道虻田郡真狩村字光 6

北海道版リジェネラティブ農業実証試験 ～マメ科緑肥作物を用いた不耕起栽培～



マメ科緑肥作物が一面に広がる圃場

羊蹄山の南麓に位置する真狩高校では、平成25年より新コースである「有機農業コース」を設立し、肥料の高騰や農業によって生じる環境汚染などの課題に、いち早く着目して持続可能な農業を取り組んできました。

しかし、有機農業は北海道のような大規模農業では、管理が行き届かないなどの理由であまり普及されていません。そこで北海道でも実践できる有機農法として、不耕起でカバークロップを活用する「リジェネラティブ農業」に挑戦し、北海道に合う栽培モデルの実証試験を行っています。

我が国は、海外への化学肥料の依存度が高く、将来輸入されない状況も想定し、私たちは土壌微生物の力を最大限引き出した栽培体型を確立していきます！